

令和6年度 第5回末野原地域会議 会議録

- 日 時 令和6年8月22日（木） 午後7時から8時45分
- 場 所 上郷交流館 2階 ふれあいホール
- 出席者 委員 : 16名
事務局（上郷支所）：下川支所長、小船担当長

■次 第

「豊田市民の誓い」唱和

- 1 会長あいさつ
- 2 第4回地域会議の会議録について
- 3 協議事項
 - (1) 第4回意見シートまとめ
 - (2) 地域会議で協議するテーマについて
- 4 その他
 - (1) 意見シートについて
 - (2) 上郷地域バスについて
 - (3) 次回の地域会議について

■議事（要約）

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 第4回地域会議の会議録について

・第4回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

3 協議事項

(1) 第4回意見シートまとめ

・地域会議で協議するテーマ等について、意見シートの内容により各委員の意見を確認した。

(2) 地域会議で協議するテーマについて

・全体スケジュールと今後の進め方について確認した。
・地域会議で協議するテーマは「防災」について、グループに分かれて協議をすることに決定した。
・3グループに分かれて、「防災」について既に実施している自助・共助の取り組み（現状把握）について意見交換をした。

<意見・質問等>

(委員) 市の防災対策課職員から市の防災に対する取り組み事項や、防災について深掘した際のフォローなど、地域会議の場に来て説明いただくことはできるか

(事務局) 事前の調整は必要だが可能である。

(委員) これから課題や解決策について話し合っていくが、以前、地域課題解決事業で作成し、全戸配布した防災ノートについて、また同じような視点で防災ノートをバージョンアップするのか、違う視点で考えるのか決まっていな中で、同じようなことを再度取り組むことについては疑問を持ちながら、テーマを防災としたことについて考えていた。色んな切り込み方があるが、この防災ノートはよくできているため、二番煎じになってしまうのではないか。

(事務局) 前回、防災で取り組んだ際は、自助の特に備えについて重点的に取り組んでいた。今回「防災」という大きなテーマが決まったが、今後課題を整理し、過去に実施した取り組みを把握したうえで、現状の課題に対してどう対応するのかなどを、委員のみなさんと考えていきたい。

(委員) 実は防災ノートの存在はよく知らなかったが、これがあるなら十分ではないかとも思った。しかし、先日、南海トラフ地震臨時情報が発表され、防災を考えるタイミングとしては今であると感じている。やはり、みなさんの意識が高まっており、地域のみなさんの支持が得ることができるテーマではないかと思う。

今回、例えば共助に取り組んだ場合、参加者が多く集まることが期待できるなど、自助に加えて共助というバージョンアップも望めるのではないか。

(委員) 防災ノートについて知らなかった。ハード面はしっかり掲載されているが、ソフト面が足りないかもしれない。ソフト面は難しいが、防災ノートを知らなかったということはソフトの関係だと思う。活用を周知する方法などのソフト面が難しい。

本来であれば、課題を出し合って、その課題が役に立つのがどうかを見てからテーマを決めるというのもひとつのやり方かと思う。

(委員) 地域に向けて提案をしていくのであるが、先ほど話があった、市として何をした、何を考えたのか、我々にどういう風におちてきたのか、いまいち不明確かと思った。テーマを決めて、いろいろ市に質問すると、それなりの答えは返ってくると思うが、今、市が考えている内容を、我々が熟知して、それから課題出しでもいいかと思った。市の説明を先に聞いた方がいいのかと思う。

(委員) 20年前に豊田市の南海トラフのシミュレーションされたデータは、そのまま今も同じかとても興味がある。高岡の方で、1棟全壊、けが人も100人程度なんです。そういうのが、先日の南海トラフでも同じ状況なのか。うちでも備えはやっているのか、買いに行ってもなかった、妻の意識としてはお風呂に水をためていた。

自治区でどれだけ備蓄しているのか、市でどれだけ備蓄しているのか、そういったものが市の取り組みがわからない状況で課題出ししても、意味がないと思う。

最初に防災対策課に来てもらって説明してもらいたい。例えば、防災無線の

運用はどのようになっているのか知らないし、地域で避難訓練をすると、一次避難場所は知っているが、二次避難場所は知らない人は結構いる。

二次避難所に行けなかった時はどうするのか、そういったことを教えてもらえると、違った角度で課題出しができるのではないかと思う。

(委員) 深掘して質問したいことがある時に、防災対策課の方の意見を確認したいので、事務局には日程調整をお願いしたい。

(事務局) 防災対策課とは調整させていただく。また、地域の取り組みについては、可能な範囲で、みなさんが情報を集めてほしい

(委員) テーマが決まってからの進め方について、テーマの現状をしっかりと把握してからテーマを決めるもので、現状把握をしていないまま話し合いをしても課題がわからないのではないか。例えば、防災ノートを作ったことの効果はどうだったかなど、要因解析ができないと対策できないと思う。

(委員) 現状がわからないと次の手が打てないというのはよくわかる。しかしながら、全くテーマがないことには、話し合いが進まないのでは、一旦、防災について協議していきたい。

防災について現状を把握した上で、対策が十分という結論になれば、改めて別のテーマで協議をすればよいのではないかと思う。

4 その他

事務局から、次の事項について連絡した。

- ・意見シートの提出を依頼
- ・上郷地域バスの利用実績や8月からのキャンペーンを紹介
- ・次回の地域会議について

と き：令和6年9月19日（木）午後7時から

ところ：上郷交流館2階 ふれあいホール